

☆★☆青年新規就農者ネットワーク「一農ネット便り」☆★☆

令和2年11月30日168号 農林水産省経営局就農・女性課

《今号のメニュー》

1. 新型コロナの感染リスクが高まる「5つの場面」に気をつけましょう！
2. 農林水産研究推進事業の成果集を公開しました！

-
1. 新型コロナの感染リスクが高まる「5つの場面」に気をつけましょう！
-

これまでの感染拡大の経験から、感染リスクが高い行動や場面が明らかになり、新型コロナウイルス感染症の伝播は、主に「クラスター」を介して拡大することが分かっています。

これまでのクラスター分析で得られた知見から、感染リスクが高まる「5つの場面」が、新型コロナウイルス感染症対策分科会により提言としてまとめられました。

《5つの場面》

1. 飲酒を伴う懇親会等（大声での会話や回し飲み、箸などの共用）
2. 大人数や長時間の飲食
3. マスクなしでの会話
4. 狭い空間での共同生活
5. 居場所の切り替わり（休憩室や喫煙所、更衣室での感染リスク）

感染リスクを下げっていくためには、飲食店をはじめとする日常生活や職場でのこれらの場面に特に気をつけていくことが重要です。改めて、3密の回避、手洗い、マスク着用、換気、共用施設の消毒などの徹底をよろしくお願いいたします

・詳しくはこちらをご覧ください

・「感染リスクが高まる「5つの場面」」（外部リンク）

⇒ <https://corona.go.jp/proposal/>

・新型コロナウイルス感染症について

⇒ https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html#5scenes

◇お問い合わせ先

農林水産省大臣官房地方課災害総合対策室（担当：影山、鳥海）

TEL：03-6744-2142（直通）

2. 農林水産研究推進事業の成果集を公開しました！

農林水産省では、農林水産研究推進事業において、地球温暖化への対応や生産現場の課題解決といった重要な研究分野について、自ら研究目標を設定し、重点的に研究開発を進めています。

この度、最近 10 年程度の主な研究成果について、研究背景などに注目し、成果集として分かりやすく取りまとめました。この成果集では、温暖化によるナシの発芽不良対策技術や農機ロボット化技術などの研究成果が生産現場に活用されている状況等を紹介してします。

新規就農者の皆様におかれては、農林水産研究の成果を活用いただき、今後の農業経営等にお役立てください。

★掲載内容例★

○地球温暖化に対応する研究開発

- ・「温暖化によるナシの発芽不良対策技術」
- ・「施設園芸の再生可能エネルギー活用技術」 等

○ICT 等の先端技術を活用した研究開発

- ・「超省力作業を実現する農機ロボット化技術」
- ・「高度な用排水管理・最適化技術の開発」 等

○生産現場の課題を解決する研究開発

- ・「夏場における花きの安定供給技術」
- ・「畜産経営における悪臭低減技術の高度化」 等

◇成果集のダウンロードはこちら（農林水産技術会議事務局の HP）

<https://www.affrc.maff.go.jp/docs/project/seika/index.htm>

◇お問い合わせ先

農林水産省農林水産技術会議事務局研究企画課（担当；浅野、高田、若槻、小埜）

TEL：03-3501-4609（直通）

◆経営局 Facebook「農水省・農業経営者 net」では、農業者の皆様に役立つ情報を発信しています。「いいね！」をし、フォローをお願いいたします。

<https://www.facebook.com/nogyokeiei>

◆農業を始めたい皆さんを応援します！（農林水産省 HP）

http://www.maff.go.jp/j/new_farmer/index.html

◆「農業競争力強化プログラム」の説明動画を掲載しています

http://www.maff.go.jp/j/kanbo/nougyo_kyousou_ryoku/video03.html

◆メールアドレス等登録情報の変更（農林水産省 HP）

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/chg.html>

◆農林水産省経営局就農・女性課(TEL:03-3502-6469(内線 5195)) が配信しております。

ご意見・ご感想については、以下メールアドレスまで。

【青年新規就農者ネットワークチーム】syuunou@maff.go.jp